



**福島市**  
FUKUSHIMA CITY

令和2年度

# 4月補正予算 主な補正内容

1. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急支援策 第3弾

# 補正予算額（一般会計）

# 294億6,484万1千円

## 第1号補正 新型コロナウイルス感染症対策関連

単位:千円

事業費 合計	財源内訳			
	国	県	その他	一般財源
29,464,841	28,877,297	46,436	10,383	530,725

## 第三弾【4/22発表】

緊急事態宣言の対象地域拡大を受けて、感染防止対策、市民生活支援、地域経済対策の3本を柱とし、第三弾の緊急支援策を実施します。第三弾では特に影響を大きく受けている医療機関や飲食店等への支援を行います。

### 3本の柱

#### 第1の柱 感染防止対策

##### (1)医療機関・医療従事者支援

###### ① 医療機関への特別給付金の給付 【市独自】事業費:124,508千円

患者を診察したクリニック、帰国者・接触者外来、患者の入院を受け入れた医療機関及び医療従事者を支援します。

###### ② 医療資材の提供 【市独自】事業費:33,342千円

市が独自に調達する等により不足している消毒用アルコールや防護服等を提供します。

##### 【②医療資材の提供のイメージ】



# 新型コロナウイルス感染拡大に伴う福島市の緊急支援策

## (2) PCR検査体制の強化

### ① PCR検査専門外来の新設 【市独自】事業費:126,080千円

患者の増加を見据えた検査体制の強化を図るため、PCR検査専門外来（2ヶ所）を新設します。

## (3)子ども等支援

### ① 手指消毒用アルコールの配布 事業費:4,180千円

小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育所、放課後児童クラブに対して手指消毒用アルコールを配布します。

### ② 衛生用品の購入・購入支援 事業費:121,437千円

公立保育施設等の衛生用品を購入するほか、私立保育施設等における衛生用品等の購入経費を補助します。

## (4)妊婦・母子支援

### ① 母子生活支援施設の感染症対策に係る改修費用の補助 事業費:5,000千円

母子生活支援施設の感染防止対策として共用スペースからの隔離スペースの改修費用等を補助します。

### ② 布製マスク配布 事業費:5,868千円

妊婦に対して市独自に1人あたり10枚のマスクを配布します（備蓄マスク対応）。【市独自】また、布製マスク（国納入分）を配布します（毎月2枚配布）。

## 第2の柱 市民生活支援

### (1) 特別定額給付金等の早期支給

#### ① 特別定額給付金の早期支給 事業費:28,290,000千円

特別定額給付金（1人あたり10万円）をできる限り早期に支給します。

#### ② 子育て世帯臨時特別給付金の早期支給 事業費:372,600千円

児童手当を受給する世帯に対して子育て世帯臨時特別給付金（対象児童1人あたり1万円）を上乗せして給付します。

### (2) 困窮者支援

#### ① 市営住宅の入居支援 【市独自】 事業費:3,400千円

会社の解雇や離職等により家賃を払えずに退去を余儀なくされた市民を対象に市営住宅を提供します（20戸予定、無償、原則3ヶ月・1年間限度）。

#### ② 内定取消学生等に対する就職支援 【市独自】 事業費:既定予算対応

内定取消、失業等となった市民を市の会計年度任用職員として採用します。

## (3)子ども・妊産婦支援

### ① 児童・生徒の学習支援の強化 【市独自】事業費:既定予算対応

登校日に家庭で自学できるプリントの配付、学校図書館の本の複数貸し出しによる読書活動を励行します。

また、ICT教材を活用した学習支援を行います。

### ② 放課後児童クラブの運営費補助等 事業費:124,309千円

小学校の臨時休校に伴う平日午前中の運営経費の補助や、ファミリーサポート事業の利用者負担を軽減します。

### ③ 妊産婦への相談支援の充実 事業費:7,285千円

不安や悩みを抱え孤立化している妊産婦を支援するため、助産師等が戸別訪問し、各種相談に応じます。

## (4)災害時対策

### ① 非接触型体温計の購入 【市独自】事業費:1,210千円+既定予算対応

災害時の避難所等で活用する非接触型体温計を購入します。

## (5)患者等支援

### ① 患者等への相談体制の強化 【市独自】事業費:既定予算対応

患者やその家族等の不安解消のため、保健師による相談体制を強化します。

# 新型コロナウイルス感染拡大に伴う福島市の緊急支援策

## 第3の柱 地域経済対策

### (1) 飲食店支援 事業費:175,200千円

#### ① テナント飲食店舗への賃料の補助 【市独自】

賃料を支払っている飲食店に対して売り上げの状況に応じて賃料の1/2を補助します。併せて、家主に対しても相応の家賃引き下げについて協力をお願いします。

#### ② 自己所有飲食店舗への補助 【市独自】

固定資産税の減免（令和3年度分）に加え、自己所有物件の飲食店に対して売り上げの状況に応じて一律5万円を補助します。

#### 【国・県・市の支援イメージ】



### (2) 市場内事業者支援

#### ① 市場使用料等の納付猶予 【市独自】

卸売業者・仲卸業者等に対して市場使用料や光熱水費の納付が困難な場合に納付を猶予します（最大4ヶ月）。

# 新型コロナウイルス感染拡大に伴う福島市の緊急支援策

支援策	時期	第一弾 (3/23)	第二弾 (4/9)	第三弾 (4/22)
第1の柱 感染防止 対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保育所等へ不織布マスク・消毒液等の購入支援、または配布</li> <li>※小中学校へ備蓄マスク 2万枚の配布 (3/27)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域でマスクをつくって、学校応援プロジェクト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療機関への特別給付金の給付</li> <li>● 医療資材の提供</li> <li>● PCR検査体制の強化</li> <li>● 母子生活支援施設の感染症対策に係る改修費用の補助 ほか</li> </ul>
第2の柱 市民生活 支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 放課後児童クラブの運営費補助</li> <li>※保育料の減額(3/4)</li> <li>※相談専用電話の設置(2/5)</li> <li>※帰国者・接触者相談センターの設置(2/7)</li> <li>※救急車全13台にウイルス活動を抑制するオゾン発生装置の設置(3/16以降順次)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ICT教材を活用した学習支援(4/13以降随時更新)</li> <li>※本庁1階に市独自の生活相談案内窓口の設置(4/17)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別定額給付金等の早期支給</li> <li>● 市営住宅の入居支援</li> <li>● 内定取消学生等に対する就職支援</li> <li>● 児童生徒の学習支援の強化</li> <li>● 放課後児童クラブの運営費補助</li> <li>● 患者等への相談体制の強化 ほか</li> </ul>
第3の柱 地域経済 対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 信用保証料補助・利子補給</li> <li>● ピンチをチャンスにプロジェクト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福島エールごはんプロジェクト</li> <li>● 市内旅館業への温泉使用料・水道料金の減免</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テナント飲食店舗への賃料の補助</li> <li>● 自己所有飲食店舗への補助</li> <li>● 市場使用料等の納付猶予</li> </ul>
その他 (主な庁内の動き)		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 時差出勤の実施 (3/2) 、 ◆ 窓口に飛沫防止シート等の設置 (4/3) 、</li> <li>◆ 保健所への職員5名増員 (4/7) 、 ◆ 人員密度分散ワークの実施 (4/13) 、</li> <li>◆ 在宅勤務の試行的導入 (4/21) 、 ◆ 一部執務フロアの分散化 (4/22)</li> </ul>		

※印:第一弾から第三弾の発表期間前後に実施したもの



## 市役所における感染防止対策

- ◆時差出勤の実施（3/2）
- ◆窓口に飛沫防止シート等の設置（4/3）
- ◆保健所への職員5名増員（4/7）
- ◆人員密度分散ワークの実施（4/13）
- ◆在宅勤務の試行的導入（4/21）
- ◆一部執務フロアの分散化（4/22）